

株式会社ジオホールディングス(東証1部:2681)

# 2018年3月期 決算説明会資料



・決算概要	P.2
・トピックス	P.8
・今後の取組み	P.14
・業績予想	P.20
・株主還元	P.22
・Appendix	P.26



# 決算概要

# 2018年3月期 業績概要

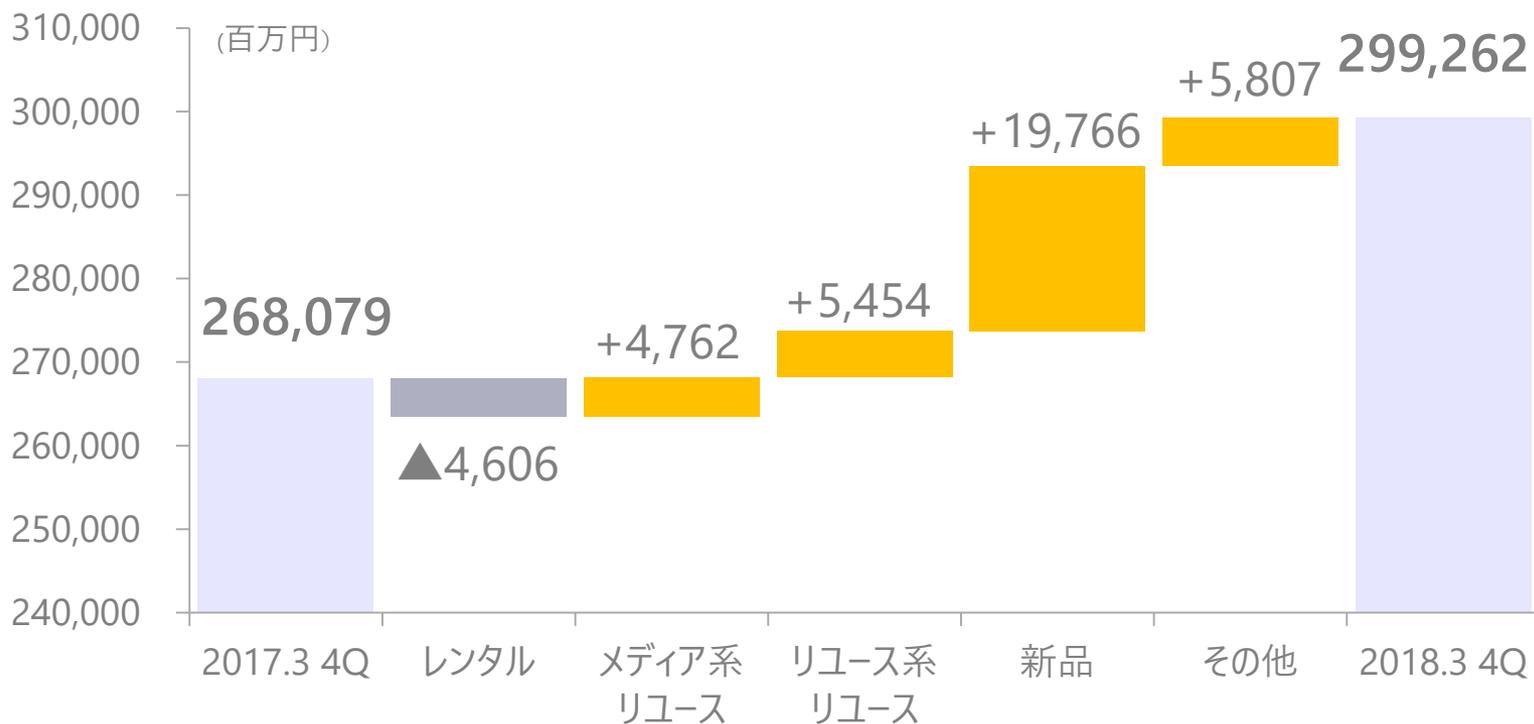
- ゲーム機器関連を中心とした新品商材やリユース商材が売上に寄与し、売上高は、2,992億円（前期比111.6%）と過去最高となりました。
- 出店による費用増加も、店舗照明のLED化、新品商材の露出によるプロモーション抑制等により、人件費や備品消耗品費をはじめとする販売管理費を抑えた結果、営業利益は前期比169.3%となり、増収増益となりました。

	2017/3		2018/3		増減	(前期比)
	(百万円)	通期実績 (売上比)	通期実績	(売上比)		
売上高	268,079		<b>299,262</b>		31,183	111.6%
売上総利益	111,996	41.8%	119,583	40.0%	7,587	106.8%
販管費	103,334	38.5%	104,915	35.1%	1,580	101.5%
営業利益	8,662	3.2%	<b>14,668</b>	4.9%	6,006	169.3%
経常利益	9,040	3.4%	<b>15,248</b>	5.1%	6,207	168.7%
当期純利益	4,223	1.6%	<b>6,614</b>	2.2%	2,391	156.6%



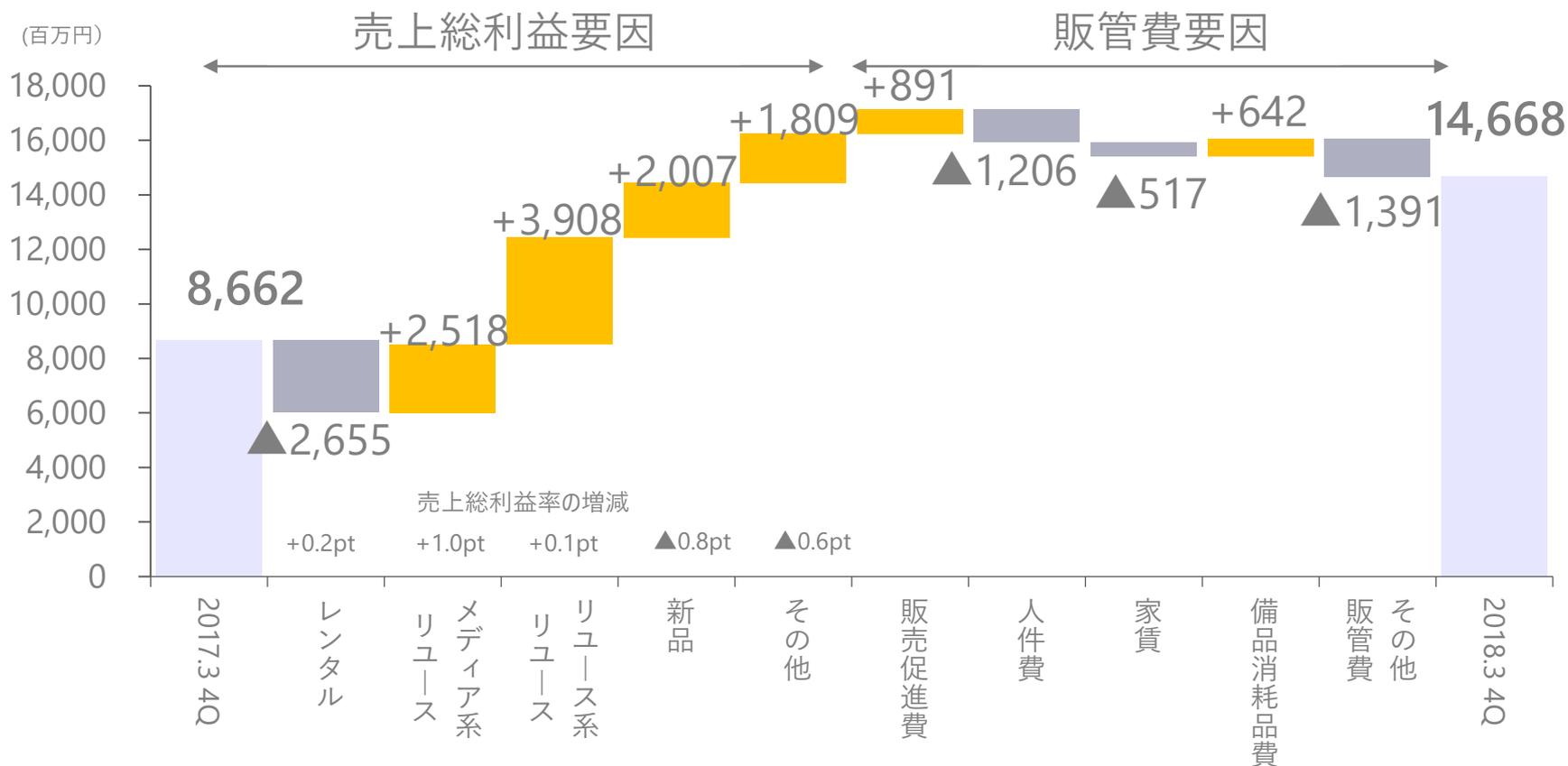
# 2018年3月期 売上高前年同期比増減

- レンタル商材は夏季期間にヒット作があったものの、軟調な推移のまま46億円の減少（前期比93.5%）となりました。
- 中古ゲーム・中古ゲーム機器・中古携帯（メディア系リユース）が堅調に推移し、衣料服飾を中心としたリユース系リユースも好調で、前年を上回りました。
- ゲームハード・ソフトのヒット作が続き、新品商材が大きく寄与し197億円の増加（前期比124.3%）となりました。



# 2018年3月期 営業利益前年同期比増減

- レンタル商材の減少をリユース商材（メディア系およびリユース系）が補いました。
- 新品商材は売上増加に伴い売上総利益も20億円増加（前期比117.4%）しました。
- 出店経費等により販管費が増加したが、売上総利益が増加した影響で営業利益が前年を上回りました（前期比169.3%）。



# 2018年3月期 販管費の内訳

- 販売促進費や備品消耗品費の抑制やLED効果などによる水道光熱費の削減がありました。出店にともなう人件費や地代家賃の増加により、販売管理費は15億円の増加（前期比101.5%）となりました。

(百万円)	2017/3 通期実績	(売上比)	2018/3 通期実績	(売上比)	増減	(前期比)
広告宣伝費	2,828	1.1%	2,968	1.0%	140	105.0%
販売促進費	1,521	0.6%	630	0.2%	▲891	41.4%
販売費計	9,351	3.5%	9,426	3.2%	75	100.8%
人件費計	50,383	18.8%	51,589	17.2%	1,206	102.4%
水道光熱費	4,901	1.8%	4,608	1.5%	▲292	94.0%
地代家賃	20,851	7.8%	21,369	7.1%	517	102.5%
減価償却費	4,495	1.7%	4,599	1.5%	104	102.3%
備品消耗品費	2,245	0.8%	1,602	0.5%	▲642	71.4%
修繕費	1,185	0.4%	1,690	0.6%	505	142.6%
その他諸経費計	43,599	16.3%	43,898	14.7%	298	100.7%
販管費計	103,334	38.5%	104,915	35.1%	1,580	101.5%



## ■ 直営店舗1,611店 総店舗1,843店

( ) 内は、前連結会計年度末との増減数 2018年3月末現在

	出店実績 (直営店)		直営店舗数	総店舗数 (代理店・FC店 含む)
	上期	下期		
	5店舗	9店舗	1,037 (▲9)	1,220 (▲3)
	19店舗	17店舗	535 <sup>※</sup> (+29)	584 <sup>※</sup> (+29)
	1店舗	1店舗	17 (+1)	17 (+1)
 あはたの ウェアハウス	0店舗	0店舗	10 (▲1)	10 (▲1)
その他	11店舗	2店舗	12 (+12)	12 (+12)

※ スーパーセカンドストリート・買取専門店等を含む



# トピックス

ゲオ大須店 (愛知県名古屋市 2017年12月オープン)



ドラゴンクエスト

ソフト：315万本※



ニンテンドースイッチ

ハード：352万台※



君の名は

歴代興行収入：4位

モンスターハンター

ソフト：200万本※



限定特典『イカスコップ』



オリジナルスクールブック  
© 2016「君の名は。」制作委員会



ゲオ限定 カラーPlayStation®4 用  
ワイヤレスコントローラー

※国内販売本数  
「メディアクリエイト・ファミ通.com」参照

メディア事業主要商材のひとつである新品商材において、任天堂スイッチや人気ソフトが集客要因となり、加えて**オリジナル商品・特典**や店頭**イベント**などを提案することで付加価値の提供や空間の有効活用を行いました



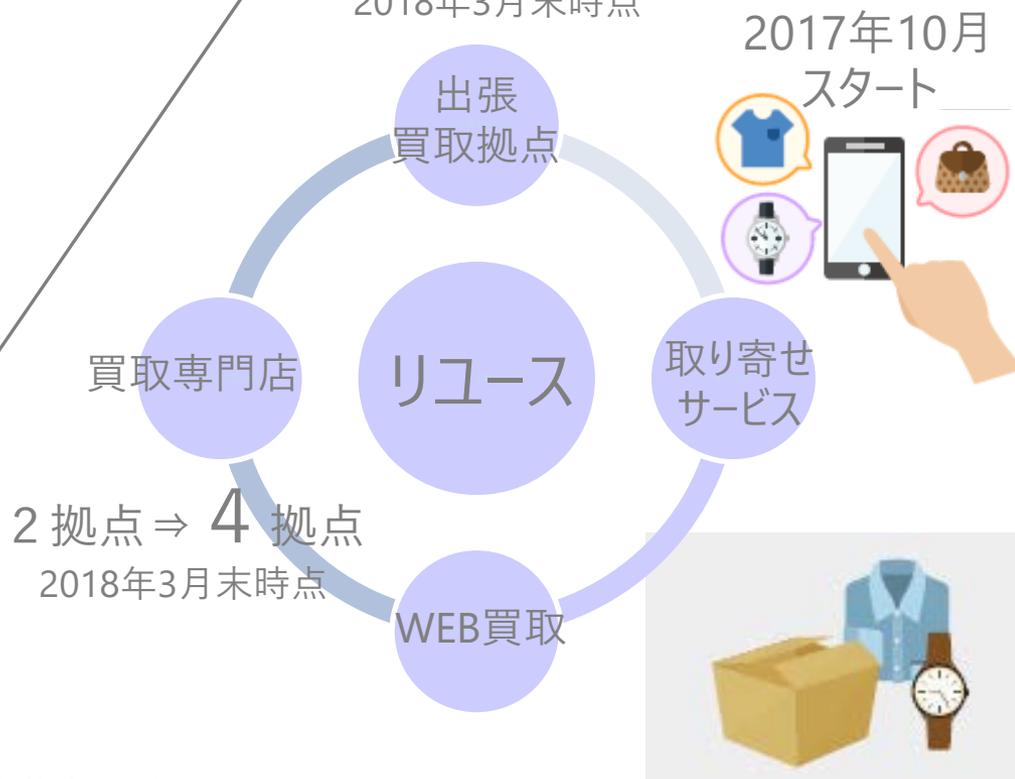
## ■ 広がるリユース市場規模

・2016年リユース市場規模

B to C	C to C
店頭販売 9,315億円	5,093 億円
前期比1,269億円増加	
ネット 2,862億円	

出典：リサイクル通信「中古市場データブック2018」

20拠点 ⇒ 39拠点  
2018年3月末時点



2017年10月  
スタート

Web買取の対象商材や出張買取拠点の拡大、  
取り寄せサービスの開始など様々な買取方法を提供することで、

より便利に、より身近に  
「リユース体験」ができる環境を整備しました

申込 ⇒ 詰めて送る ⇒ 成立



## 1,382億 1,250万円

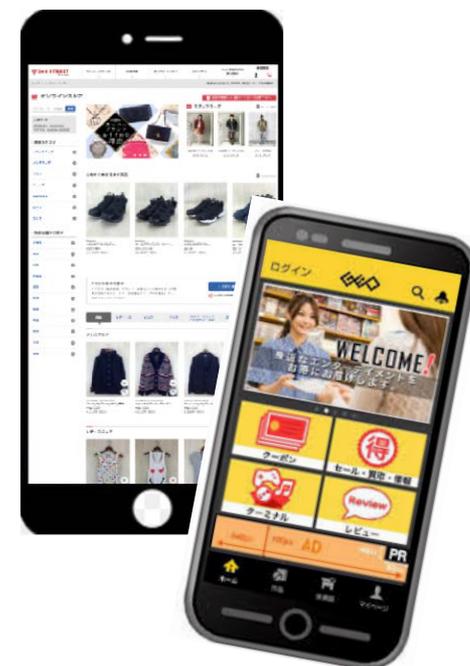
“スマートフォンの画面割れ”がもたらす経済損失額（当社試算）



42拠点  
2018年3月末  
時点

スマートフォンやタブレットなどの通信機器の普及に応じ、スマートフォンの修理事前ネット予約やスマートフォン・タブレットの中古端末を対象とした「中古スマホ保証」などを開始し、様々なお客様のニーズに対応しました

3/29  
本格  
オープン



2018年3月にゲオECサイトをリニューアルオープンし、  
大型液晶テレビの販売や新品ゲームソフトの予約受付と店頭とは違った  
商品の探しやすさや利便性向上を図りました

# トピックス 様々なサービス提供

オリジナル電子マネー「ルエカ」



2017年7月スタート

セルフレジ(2018/3末時点)  
約1,500台導入済み  
さらに拡大予定



2018年2月スタート

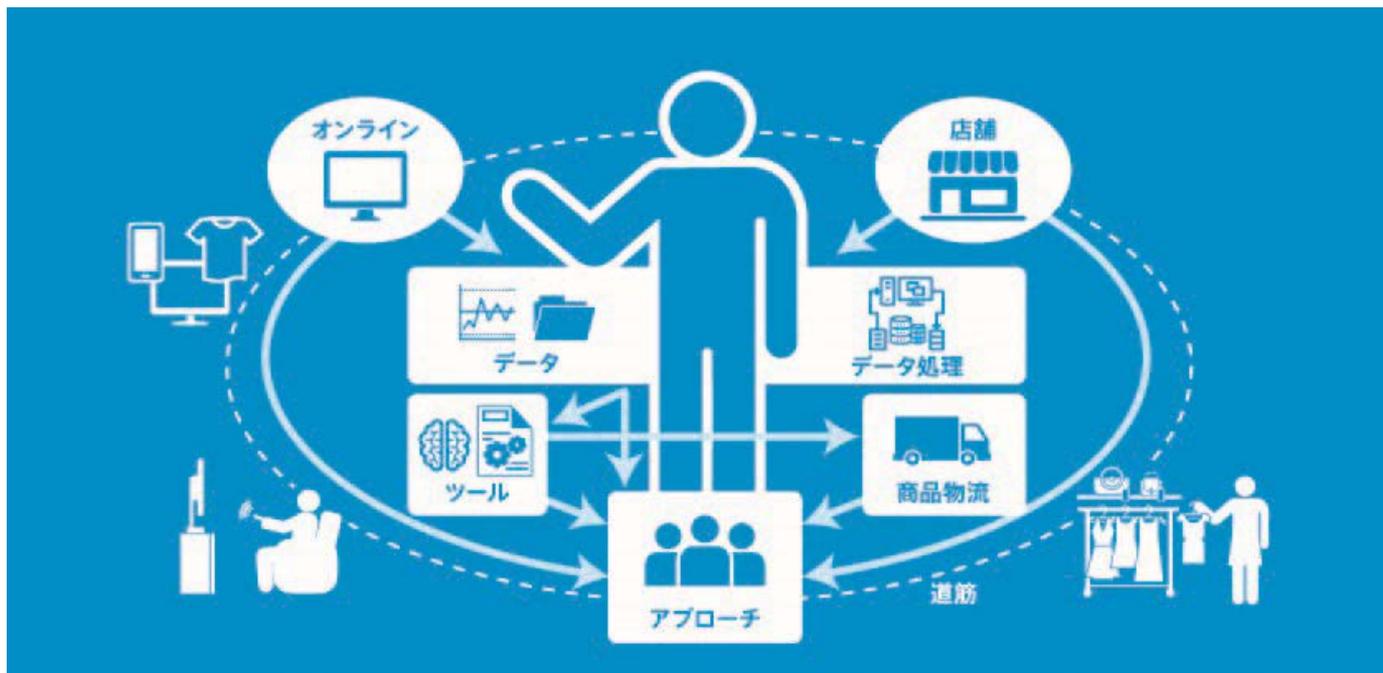
通常レジ・セルフレジでご使用は、現金・クレジットカードだけではなく  
ゲオオリジナル電子マネー「Lueca（ルエカ）」や「LINE Pay」など、  
様々な決済方法を取り揃えることにより、お客様に最適なサービスの提案をしました

# 今後の取組み



セカンドストリートJR吉塚駅買取専門店 (福岡県福岡市)

# 今後の取組み

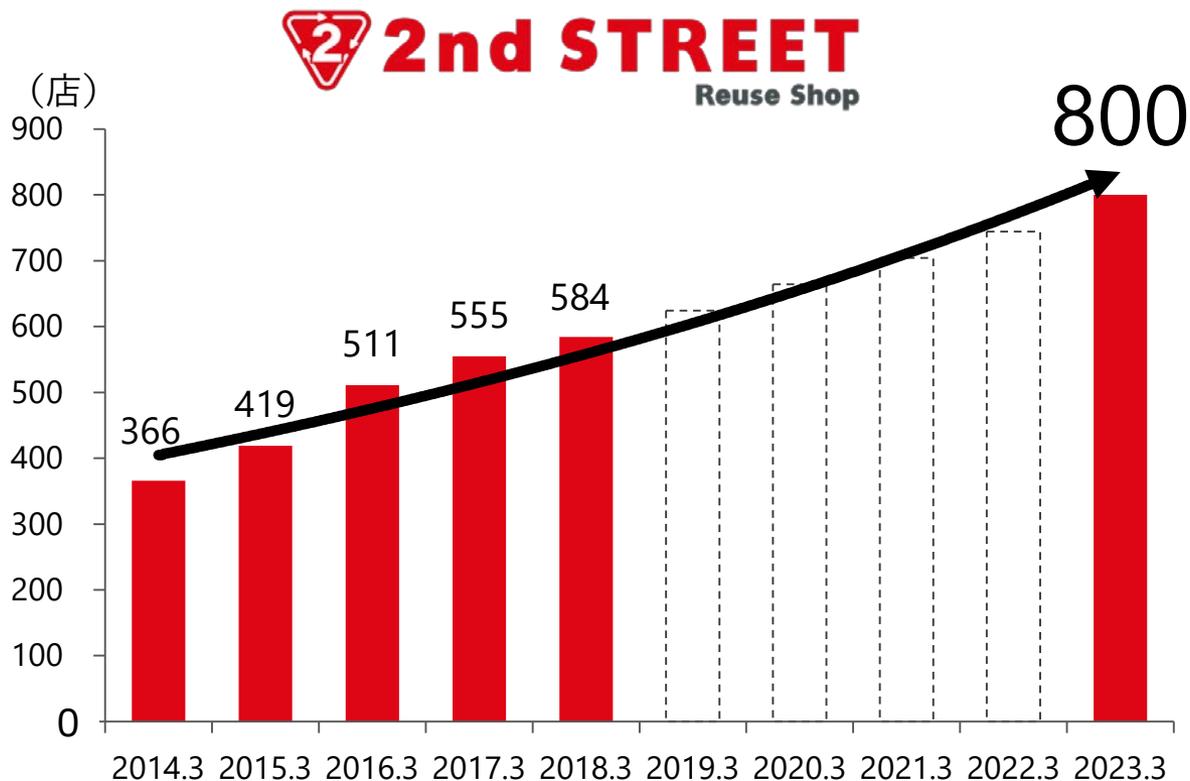


お客様が求める様々な接点をシームレスにし、  
手軽に買い物ができる環境を整備していきます

## 出店計画

出店計画		
	店舗数	概要
	18店舗	移転や統合を含んだ計画
	40店舗	フォーマット開発 2023年度800店舗構想
	5店舗	専門スタッフを配属した モバイル店舗

リユース・新品・レンタル商材をお届けする基盤（店舗）は、引き続き強化していきます



CtoCなどの台頭で、リユース市場が拡大すると同時に競争が激しくなっておりますが  
2019年3月期も40店舗のリユース出店を計画しております  
国内だけではなく海外への出店を含めリユース店舗800店への足掛かりとします

# 今後の取組み エコマース戦略



「セカンドストリートオンライン」や「ゲオマート」などのインターネットサイトの充実、商品物流・環境整備をおこなうことで、リアル店舗とECコマースなどのチャネルをつなげ、どの販売チャネルからも商品が売買できる環境整備に取り組めます



# 今後の取組み 商品物流



**2nd STREET**  
USA, Inc.



アメリカロサンゼルス：メルローズ

全国8箇所にある流通センターを中心に、  
出張買取や店舗への商品供給を行っています  
多様な人材により、  
国内外の店舗を中心とした商品物流を強化します





セカンドストリート町田金森店（東京都町田市 2017年9月オープン）

## 業績予想

# 2019年3月期 業績予想

- 通期業績予想は前期好調であった新品販売が一巡したことによる減収を予想しており、また、長期的な成長を目指すため、リユースショップの出店、Eコマースへの投資、商品物流の強化、人材投資など販管費の増加を見込みますが、2019年3月期を「投資期」と位置づけ、将来的な企業価値向上を目指してまいります。

	2017/3		2018/3		2019/3		増減	(前期比)
	(百万円)	通期実績 (売上比)	通期実績	(売上比)	予想	(売上比)		
売上高	268,079		299,262		<b>290,000</b>		▲9,262	96.9%
売上総利益	111,996	41.8%	119,583	40.0%	118,600	40.9%	▲983	99.2%
販管費	103,334	38.5%	104,915	35.1%	110,000	37.9%	5,084	104.8%
営業利益	8,662	3.2%	14,668	4.9%	<b>8,600</b>	3.0%	▲6,068	58.6%
経常利益	9,040	3.4%	15,248	5.1%	<b>9,100</b>	3.1%	▲6,148	59.7%
当期純利益	4,223	1.6%	6,614	2.2%	<b>4,600</b>	1.6%	▲2,014	69.5%



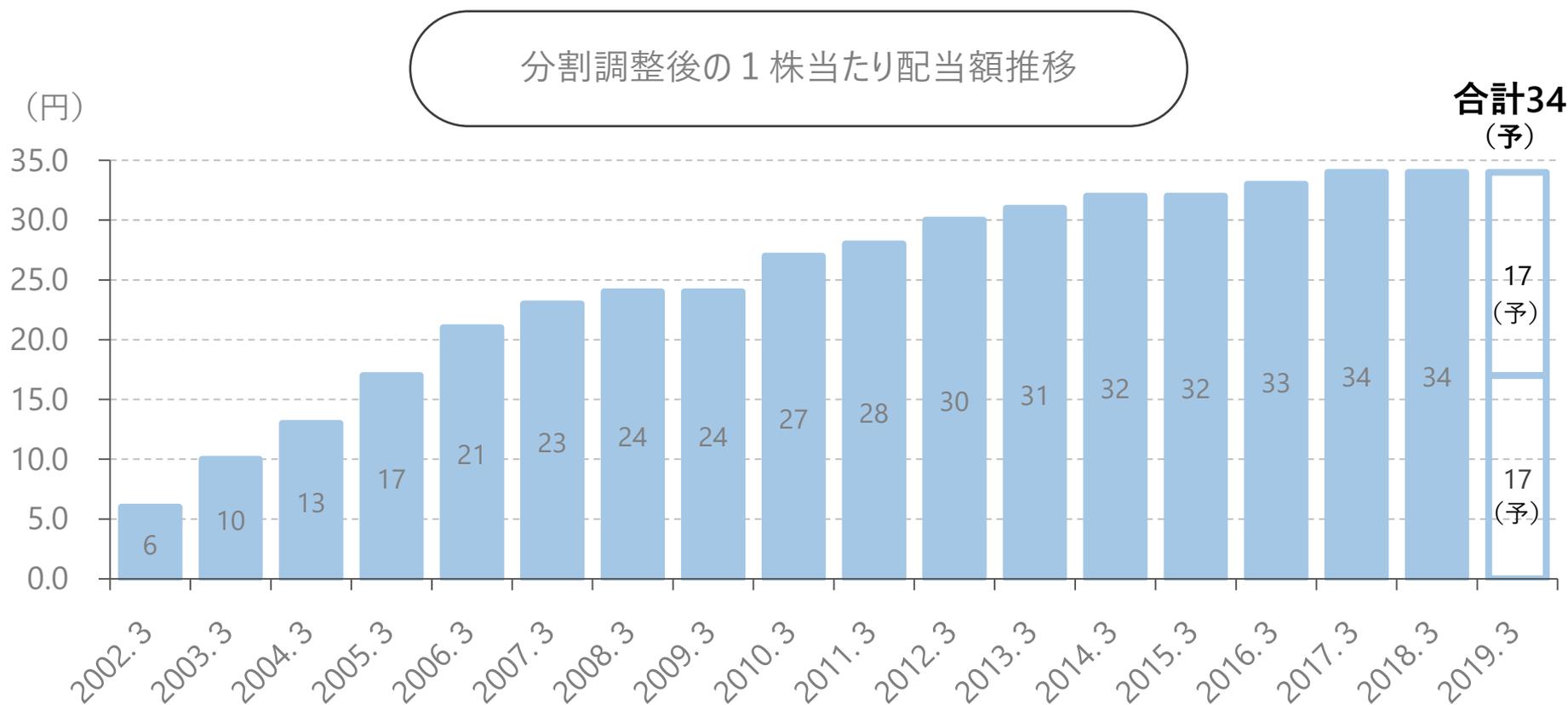
# 株主還元



ジオ&セカンドストリート大洲店（愛媛県大洲市 2017年7月オープン）

# 配当推移

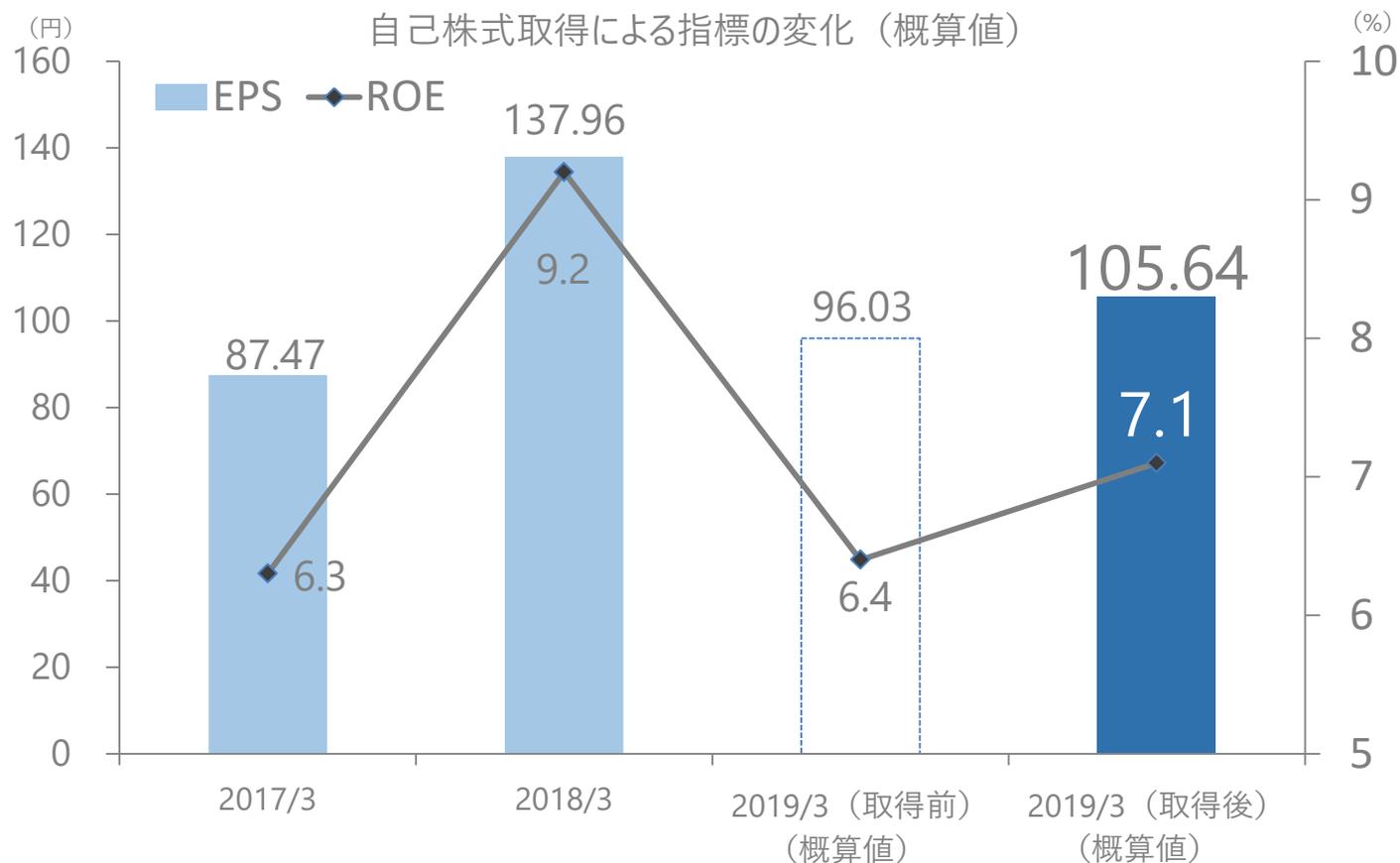
- 株主に対する利益還元を経営の重点課題の一つと認識し、安定的な経営基盤の確保と利益率の向上に努めるとともに、安定的な配当を行うことを基本方針としております。



# 自己株式の取得について

- 株主に対する利益還元及び資本効率の向上を目的とした自己株式の取得及び自己株式の公開買付けを行うことを2018年5月10日に公表いたしました。

- ・取得する株式の数：4,356,000株（上限）
- ・株式の取得価額の総額：6,804,072,000円（上限）
- ※公開買付終了後、全取得株式を速やかに消却予定



※実行前後での自己資本・総資産の増減については考慮していません



# 株主優待の内容変更について



(変更前)

割当基準日	継続保有期間	保有株式
9月末/3月末 株主様共通	-	100株以上

- ①メディア店：レンタル半額
- ②リユース店：物販割引券2,000円分
- ※①②のいずれか。有効期限は共に半年間

(変更後)

割当基準日	継続保有期間	保有株式
9月末株主様	1年以上	100株以上

- ③メディア店：レンタル半額
- ※有効期限は1年間
- ※割引限度額100万円まで

3月末株主様	-	100株以上
④リユース店：物販割引券2,000円分		

当社グループでは、株主の皆様にご覧いただきたい、お客様としてよりご利用いただきたいという趣旨により、株主優待制度を導入しております。2018年2月23日に、より多くの株主様に当社株式を長期的に保有していただくことを目的として、株主優待制度の内容の変更について公表いたしました。

(2018年9月30日現在の株主名簿に記載された株主様より実施)



セカンドストリート伊丹西野店（兵庫県伊丹市 2017年7月オープン）

# Appendix

# 2018年3月期 貸借対照表

(百万円)	2017年 3月31日	2018年 3月31日	当期増減
流動資産	76,081	86,385	10,304
うち現金及び預金	34,087	42,667	8,579
うち商品	25,773	30,007	4,233
固定資産	54,687	50,950	▲3,736
有形固定資産	31,097	28,396	▲2,701
無形固定資産	2,049	1,443	606
投資その他資産	21,539	21,110	▲429
<b>資産合計</b>	<b>130,768</b>	<b>137,335</b>	<b>6,567</b>
流動負債	33,980	35,618	1,637
うち買掛金	16,322	12,316	▲4,005
うち1年内返済予定の長期借入金	6,072	5,539	▲532
固定負債	29,076	29,526	450
うち長期借入金	20,437	19,897	▲539
<b>負債合計</b>	<b>63,056</b>	<b>65,144</b>	<b>2,087</b>
<b>純資産合計</b>	<b>67,711</b>	<b>72,191</b>	<b>4,480</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>130,768</b>	<b>137,335</b>	<b>6,567</b>



# 2018年3月期 損益計算書

(百万円)	2017/3				2018/3			
	1Q 実績	2Q 実績	3Q 実績	4Q 実績	1Q 実績	2Q 実績	3Q 実績	4Q 実績
売上高	60,748	62,159	75,057	70,114	61,407	74,735	85,082	78,037
(前年同期比)	101.9%	95.8%	101.7%	100.8%	101.1%	120.2%	113.4%	111.3%
売上総利益	27,339	27,761	29,378	27,517	27,848	30,486	31,897	29,352
(前年同期比)	98.6%	95.3%	96.3%	95.6%	101.9%	109.8%	108.6%	106.7%
(売上総利益率)	45.0%	44.7%	39.1%	39.2%	45.3%	40.8%	37.5%	37.6%
販管費	24,966	25,993	26,502	25,872	24,811	26,059	26,375	27,667
(前年同期比)	104.5%	104.6%	106.8%	99.5%	99.4%	100.3%	99.5%	106.9%
営業利益	2,372	1,768	2,876	1,644	3,036	4,426	5,521	1,684
(前年同期比)	61.9%	41.4%	50.6%	59.5%	128.0%	250.3%	192.0%	102.4%



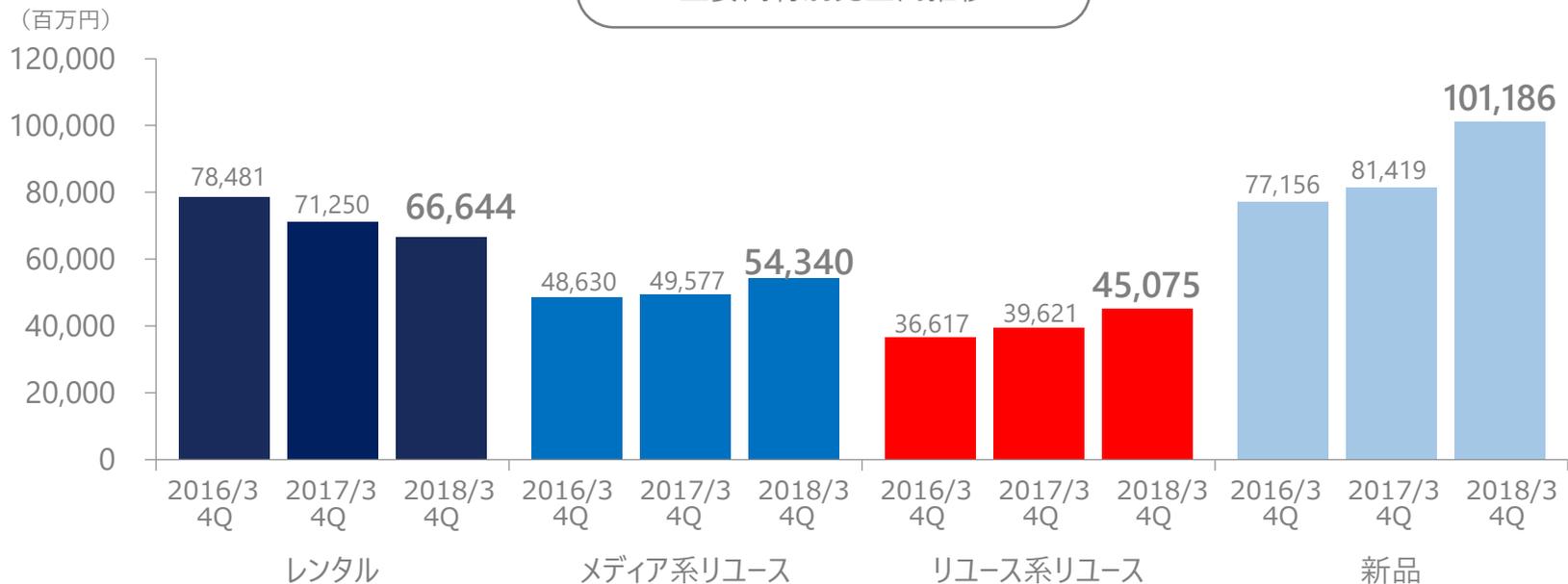
# 2018年3月期 キャッシュフロー

(百万円)	2017年 3月31日	2018年 3月31日	当期増減
うち減価償却費	5,303	5,449	146
うちレンタル用資産減価償却費	8,648	7,038	▲1,609
うち減損損失	1,862	2,122	259
うちレンタル用資産取得による支出	▲7,857	▲6,429	1,428
営業C F 小計	17,173	16,142	▲1,030
うち法人税等の支払額	▲8,208	▲1,545	6,662
<b>営業C F</b>	<b>8,786</b>	<b>16,345</b>	<b>7,559</b>
うち有形固定資産の取得による支出	▲5,412	▲3,248	2,164
うち無形固定資産の取得による支出	▲971	▲805	165
<b>投資C F</b>	<b>▲8,082</b>	<b>▲2,969</b>	<b>5,112</b>
うち短期借入による収入	9,900	10,400	500
うち短期借入金の返済による支出	▲9,900	▲12,040	▲2,140
うち長期借入による収入	7,000	5,000	▲2,000
うち長期借入金の返済による支出	▲8,333	▲6,372	1,961
うち配当金の支払額	▲1,636	▲1,630	5
<b>財務C F</b>	<b>▲3,182</b>	<b>▲5,253</b>	<b>2,070</b>
現金及び現金同等物の増減額	▲2,478	8,123	10,601
現金及び現金同等物の期末残高	36,908	45,175	8,267
<b>フリーキャッシュ・フロー</b>	<b>704</b>	<b>13,376</b>	<b>12,672</b>

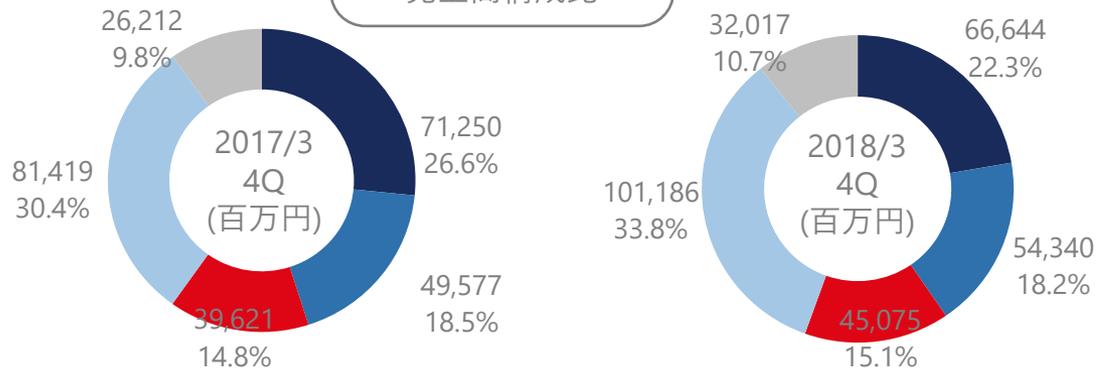


# 2018年3月期 商材別売上高

主要商材別売上高推移



売上高構成比



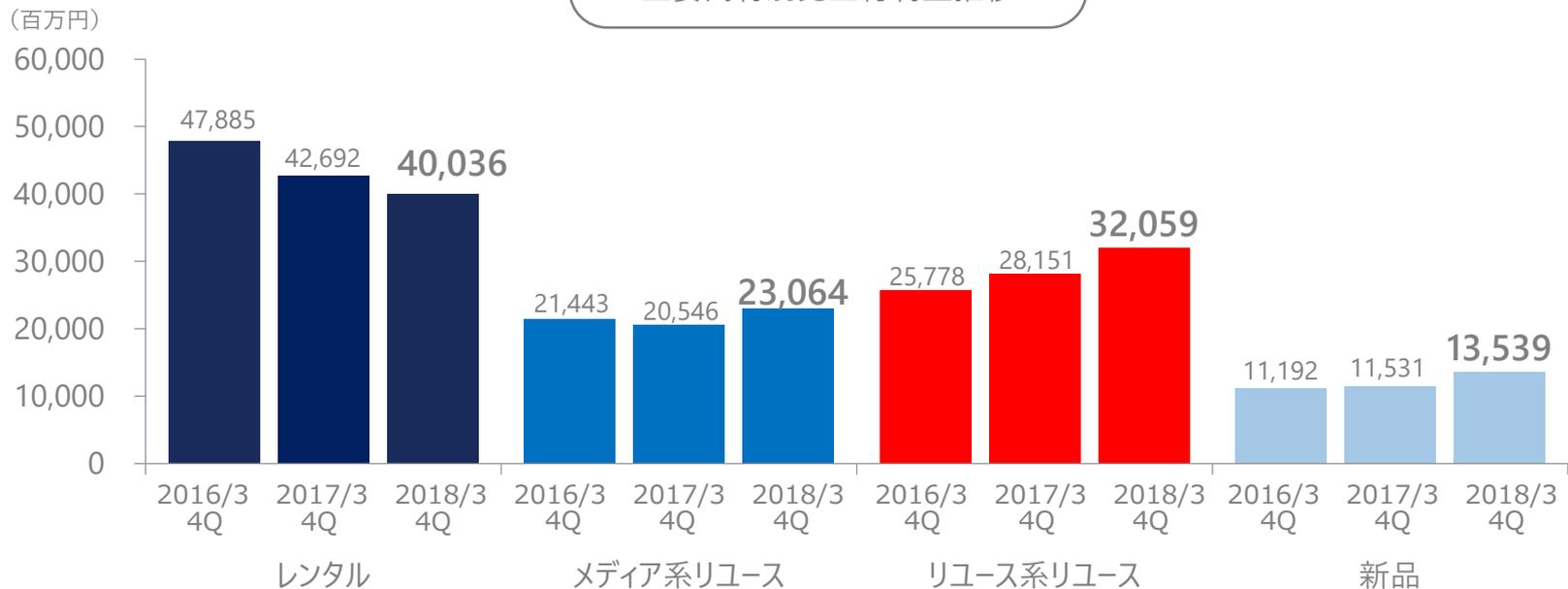
- レンタル
- メディア系リユース
- リユース系リユース
- 新品
- その他

注)メディア事業およびリユース事業の事業別の集計ではなく、各事業における商材を集計しております。

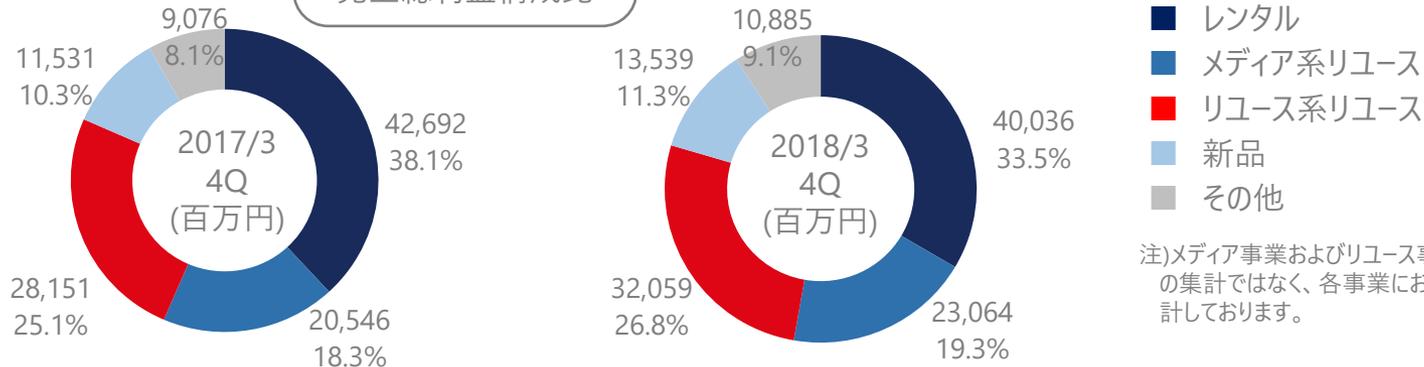


# 2018年3月期 商材別売上総利益

主要商材別売上総利益推移



売上総利益構成比



注)メディア事業およびリユース事業の事業別の集計ではなく、各事業における商材を集計しております。



# 2018年3月期 商材別売上高（四半期別）

(百万円)	2017/3				2018/3			
	1Q 実績	2Q 実績	3Q 実績	4Q 実績	1Q 実績	2Q 実績	3Q 実績	4Q 実績
売上高	60,748	62,159	75,057	70,114	61,407	74,735	85,082	78,037
・レンタル	17,809	18,510	17,778	17,151	16,459	17,623	16,732	15,829
・メディア系リユース	11,676	12,245	12,546	13,108	12,317	13,696	13,885	14,440
・リユース系リユース	9,241	8,786	11,747	9,845	10,414	10,124	13,230	11,306
・新品	15,430	15,880	26,173	23,935	15,493	24,924	32,368	28,400
・その他	6,592	6,738	6,813	6,075	6,724	8,368	8,867	8,062

注)メディア事業およびリユース事業の事業別の集計ではなく、各事業における商材を集計しております。



# 2018年3月期 商材別売上総利益（四半期別）

(百万円)	2017/3				2018/3			
	1Q 実績	2Q 実績	3Q 実績	4Q 実績	1Q 実績	2Q 実績	3Q 実績	4Q 実績
売上総利益	27,339	27,761	29,378	27,517	27,848	30,486	31,897	29,352
(売上総利益率)	45.0%	44.7%	39.1%	39.2%	45.3%	40.8%	37.5%	37.6%
・レンタル	10,837	11,448	10,247	10,160	9,802	11,018	9,882	9,332
	60.8%	61.8%	57.6%	59.2%	59.6%	62.5%	59.1%	59.0%
・メディア系リユース	4,963	5,204	5,082	5,295	5,323	5,847	5,819	6,074
	42.5%	42.5%	40.5%	40.4%	43.2%	42.7%	41.9%	42.1%
・リユース系リユース	6,765	6,218	8,252	6,915	7,640	7,217	9,344	7,858
	73.2%	70.8%	70.2%	70.2%	73.4%	71.3%	70.6%	69.5%
・新品	2,372	2,388	3,502	3,267	2,443	3,507	4,085	3,502
	15.4%	15.0%	13.4%	13.7%	15.8%	14.1%	12.6%	12.3%
・その他	2,402	2,503	2,295	1,880	2,640	2,897	2,767	2,586
	36.4%	37.1%	33.7%	30.9%	39.3%	34.6%	31.2%	32.1%

注)メディア事業およびリユース事業の事業別の集計ではなく、各事業における商材を集計しております。



# 【 Shop List 】

## ショップリスト



メディアショップ



リユースショップ



モバイルショップ



アミューズ



企業理念：「豊かで楽しい日常の暮らしを提供する」

店舗数(2018.3.31現在) 1,220店

主な取扱い商材

レンタル商材・ゲーム・中古携帯



店舗数(2018.3.31現在) 584店

主な取扱い商材

衣料・服飾雑貨・家電・家具を中心とした総合リユースショップ



店舗数(2018.3.31現在) 17店

主な取扱い商材

中古携帯、格安SIM、中古PC



# 将来の見通しに関する記述の注意

本資料に記載されている、当社グループに関する業績見通し、方針、経営戦略、目標、予定、事実の認識・評価ならびに業績や配当の見通し等といった将来に関する記述を含む歴史的事実以外のすべての事実は、当社グループが現在入手している情報に基づく、現時点における期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。これらの記述ないし事実または前提（仮定）については、その性質上客観的には、不正確であったり、一般的な状況、天候、景気および消費動向の変化、消費者の嗜好変化等による潜在的リスクを含んでおり、将来その通りに実現するという保証はいたしかねます。

お問合せ 株式会社ジオホールディングス 経営企画部

TEL : 052-350-5711 FAX : 052-350-5701

Email : [info@geonet.co.jp](mailto:info@geonet.co.jp)